

各講座の概要と受講期間について

講座名	概要	受講期間・受講形式
<p>地域イノベーション学基礎講座①</p> <p>地域イノベーションとは何か～基本的な考え方について～</p>	<p><b>講師：</b>三重大学大学院地域イノベーション学研究科 教授 プロジェクトマネジメント教員 西村訓弘</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> プロジェクトを企画・立案しマネジメントしていくためには、プロジェクトを取り巻く環境を理解する必要があります。本講座では「地域イノベーションとは何か」その基礎的な考え方を学ぶことを通じて、地域の現状を理解するとともに、新事業創出、事業再構築に繋がる基礎力を身に付けていただきます。本講座は、「過疎地域は衰退し続けるのか?」、「視点を変えて考えることの重要性」、「地域イノベーションという考え方」などを学び、地域イノベーションの考え方について理解していただくための講座です。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>プロジェクトマネジメント基礎講座</p> <p>プロジェクトマネジメントと研究マネジメントの考え方</p>	<p><b>講師：</b>三重大学大学院地域イノベーション学研究科 教授 プロジェクトマネジメント教員 西村訓弘</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> 本プログラムはデジタルスキルの取得だけでなく、新事業創出、事業再構築に必要とされるプロジェクトマネジメント教育(座学と実践)が特徴の一つです。本講座では、プログラムの後半で受講いただく実践・演習の前に、「プロジェクトを成功させるマネジメント」の基礎について身に付けていただきます。本講座は、事例を挙げながら「社会を理解する洞察力」、「自分の持つ能力を使いこなすことの重要性」、「プロジェクトを成功させるマネジメント」、「研究とは何か」などについて学ぶとともに、実践で行われるデータ取得、分析、結果測定などに関する「研究マネジメントの考え方」についても学んでいただくための講座です。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>地域イノベーション学基礎講座②</p> <p>地域イノベーションの本当の意義</p>	<p><b>講師：</b>三重大学大学院地域イノベーション学研究科 教授 プロジェクトマネジメント教員 西村訓弘</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> 地域イノベーション学基礎①と同様に、本講座では「地域イノベーションの必要性」について基礎的な考え方を学ぶことを通じ、地域の現状を理解するとともに、新事業創出、事業再構築に繋がる基礎力を身に付けていただきます。本講座は、「現代日本の背景にあること」、「高度経済成長の背後で起こったこと」から「今の日本に求められるイノベーション」、「これからの日本についての考察」などについて学び、地域イノベーションという考え方の必要性について理解していただくための講座です。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>

<p>知的財産マネジメント基礎講座①</p>	<p><b>講師：</b>三重大学研究・社会連携統括本部知財ガバナンス部門 部門長 三重大学大学院地域イノベーション学研究科 准教授 プロジェクトマネジメント教員 狩野幹人</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> プロジェクトをマネジメントし、事業化を考えていく中で、特許や商標など知的財産権に関わる戦略(取得や活用)、ブランディングに対する知識があれば、プロジェクトマネジメントの幅が広がるだけでなくリスクマネジメントにも役立ちます。本講座では「知的財産や知的財産権とは何か?」や「知的財産戦略とマネジメント」の基礎について事例も踏まえて学修していただくための講座です。 *プロジェクトマネジメント基礎講座の補足的な位置づけの講座になります。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>知的財産マネジメント基礎講座②</p>	<p><b>講師：</b>三重大学教育推進・学生支援機構地域創造教育センター 三重大学大学院地域イノベーション学研究科 准教授 プロジェクトマネジメント教員 八神寿徳</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> プロジェクトをマネジメントし、事業化を考えていく中で、特許や商標など知的財産権に関わる戦略(取得や活用)、ブランディングに対する知識があれば、プロジェクトマネジメントの幅が広がるだけでなくリスクマネジメントにも役立ちます。本講座では、知的財産権の中でも、「商標」と「ブランディング」をテーマにし、事例も踏まえて基礎的な知識を身に付けていただきます。 *プロジェクトマネジメント基礎講座の補足的な位置づけの講座になります。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>データサイエンス基礎講座①</p> <p>データサイエンスの基本のキ 散布図から始める グラフの作成</p>	<p><b>講師：</b>株式会社 EBILAB</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> データサイエンスをより具体的に、どのようにすると「分析」ができるのかお伝えします。大学の理系学部でお伝えしている内容をベースに、数字を扱いグラフ化するための基本中の基本をお伝えし、その後どのようにするとビジネスに発展させられるのか、具体例を通して説明します。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>データサイエンス基礎講座②</p> <p>データサイエンスのツール Power BI を触ってみよう</p>	<p><b>講師：</b>株式会社 EBILAB</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> Power BI の使い方の基本を説明します。ダウンロードの方法から画面の見方、データの読み込み方法を通してグラフを一つ作成するまでを目標とします。また Power BI Service によるクラウド共有等にも触れ、Power BI でどんなことができるのか全体像を共有します。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>

<p>データサイエンス 基礎講座③</p> <p>Power BI を通して 学ぶデータ分析の コツ</p>	<p><b>講師：株式会社 EBILAB</b></p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> Power BI を通してどのような手順で 1 枚の分析画面を作っているか、 デモを通して解説します。 Power BI を触っていてもうまく画面を作れ ない・あまり使ってもらえないケースを無くすために、どんなことを意 識して作成しているか、普段 Power BI を作成しているエンジニアがデ モを行います。実務に使えるデータ分析を行うコツを知っていただくた めの講座です。</p>	<p>開講～1月31日(金) まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>データエンジニア リング基礎講座①</p> <p>Power BI における データの構造につ いてより深く理解 しよう</p>	<p><b>講師：株式会社 EBILAB</b></p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> 複雑なデータを取り扱うときにはデータの連携や加工が必須となりま す。 そのような複雑なデータを取り扱うときのテクニックと Power BI の機能について紹介します。データ分析の中で膨大で多様なデータを扱 い、実際に構築する人にとって、重要な講座です。</p>	<p>開講～1月31日(金) まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>データエンジニア リング基礎講座②</p> <p>アンケート Forms や、他データを収 集する方法を社内 の運用と合わせて</p>	<p><b>講師：株式会社 EBILAB</b></p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> データ分析した結果をどのように社内で運用管理していくかまとめた講 座です。 Power BI はどのように保存するか、データの更新を行うか、 共有するかなど、毎日・毎月利用していくなかで活用できるテクニック について紹介します。</p>	<p>開講～1月31日(金) まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>データエンジニア リング基礎講座③</p> <p>自動化ツール Power Automate とその活用例</p>	<p><b>講師：株式会社 EBILAB</b></p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> データの連携やメールの転送など自動化するためのツールが Power Automate です。 この Power Automate の使い方と事例を通して、社内 の業務効率化・作業削減を目標にします。 Power BI に接続するための データを用意するための方法も解説します。</p>	<p>開講～1月31日(金) まで</p> <p>オンデマンド形式</p>

<p>DX 経営講座①</p> <p>データ経営と DX で老舗企業の売上向上 社会の変化に対する変革とは</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB 代表取締役社長 小田島春樹</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> 本事業全体に関わる(株)EBILAB の紹介及び工夫について、実績を通してお伝えします。ゑびや大食堂における看板・予測・商品分析の効果、生産性の重要性、実務のリアリティを通して DX の重要性を知っていただくための講座です。</p>	<p>8月30日(金)～ 1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>DX 経営講座②</p> <p>地域課題を解決するための DX 各事例をもとに成功する DX とは何か</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB 最高戦略責任者 / 最高技術責任者 常盤木龍治</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> 失敗している DX・成功している DX、そのマインドと経営者の意識の重要性をお伝えします。企業は DX をどう進めていくべきか多様な事例と世界的な視点から知っていただくための講座です。</p>	<p>9月18日(水)～ 1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>データ・AI 利活用の最新動向</p>	<p>講師：三重大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 講師 奥原 俊</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> 現象をデータとして収集し、データに基づいたシミュレーションから分析をすることで、新しいビジネスの展開やその予測にも役立てられます。データサイエンスはこのようなデータ分析・解析によって、新たな価値を創出し、ビジネスに限らず生活に至るまで幅広く活用されており、その動向を知ることは重要です。そのため、本講義ではデータサイエンスの活用事例を学んでいただきます。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>データサイエンスに関する最新のソフトウェアの利用方法と活用事例</p>	<p>講師：三重大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 講師 奥原 俊</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> データサイエンスを理解するためには、最新のデータサイエンスに関わるツールの使い方とその活用の事例から学ぶことが重要です。そこで、本講義では実際に行われているツールの使い方と活用の事例を学んでいただきます。</p>	<p>開講～1月31日(金)まで</p> <p>オンデマンド形式</p>
<p>AI 概論と活用事例</p>	<p>講師：株式会社 EBILAB 代表取締役 小田島春樹</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b> AI についての知識や具体的な活用例をお伝えします。実際に AI を使ったコンテンツの作成事例から、実践のステップを学び、自分自身での活用方法について考えていただくための講座です。 ※こちらは、2024年2月に作成された動画です。</p>	<p>8月9日(金)～ 1月31日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>

生成 AI 実施例	<p>講師：株式会社 EBILAB</p> <p style="text-align: right;">代表取締役 小田島春樹</p> <p><b>カリキュラムにおける位置づけと講座概要：</b></p> <p>「AI 概論と活用事例」で紹介した事例の詳細について解説します。実際にどのようなプロンプトを書いているか、どのように使用すればコンテンツを作成できるのか等、具体的な例を知っていただくための講座です。 ※こちらは、2024 年 2 月に作成された動画です。</p>	<p>8 月 9 日(金)～ 1 月 31 日(金)</p> <p>オンデマンド形式</p>
-----------	---	--